火山調査研究推進本部 第6回火山調査委員会 議事要旨

- 1. 日時 令和7年9月26日(金) ※書面開催
- 2. 議題
- (1) 令和7年度の基礎情報調査の実施計画について
- 3. 配布資料

資料 調6-(1) 「陸域火山の地下構造・噴火履歴等の基礎情報調査」実施計画

(産業技術総合研究所)

資料 調6-(2) 「海域火山の地下構造・噴火履歴等の基礎情報調査」実施計画

(海洋研究開発機構)

参考 調6-(1) 令和7年度における噴火履歴・火山体構造等の基礎情報調査につ

いて

参考 調6-(2) 火山調査研究推進本部第5回火山調査委員会議事要旨

4. 出席者

(委員長)

清水 洋 国立研究開発法人防災科学技術研究所

巨大地変災害研究領域 火山研究推進センター長/

国立大学法人九州大学 名誉教授

(委員)

青山 裕 国立大学法人北海道大学大学院理学研究院 教授

井口 正人 (委員長代理) 鹿児島市危機管理局危機管理課

火山防災専門官(桜島火山防災研究所長)/

国立大学法人京都大学 名誉教授

石塚 吉浩 国立研究開発法人産業技術総合研究所

地質調査総合センター活断層・火山研究部門 研究部門長

上田 英樹 国立研究開発法人防災科学技術研究所

巨大地変災害研究領域地震津波火山観測研究センター

副センター長

大倉 敬宏 国立大学法人京都大学大学院理学研究科 教授

大湊 隆雄 国立大学法人東京大学地震研究所 教授

小野 重明 国立研究開発法人海洋研究開発機構 海域地震火山部門長

川村 誠治 国立研究開発法人情報通信研究機構電磁波研究所

電磁波伝搬研究センター リモートセンシング研究室長

神田 径 国立大学法人東京科学大学総合研究院

多元レジリエンス研究センター 准教授

椎葉 秀作 国土交通省水管理・国土保全局砂防部 砂防計画課長

篠原 宏志(委員長代理) 国立研究開発法人産業技術総合研究所

地質調査総合センター活断層・火山研究部門 招聘研究員

前野 深 国立大学法人東京大学地震研究所 准教授

三浦 哲 国立大学法人東北大学大学院理学研究科 特任教授

森下 泰成 海上保安庁海洋情報部 沿岸調査課長 森田 裕一 国立研究開発法人防災科学技術研究所

巨大地変災害研究領域火山防災研究部門 特別研究員/

国立大学法人東京大学 名誉教授

山中 佳子 国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学

減災連携研究センター 特任教授

矢来 博司 国土地理院 地理地殻活動研究センター長

5. 議事概要

- (1) 令和7年度の基礎情報調査の実施計画について
 - ・資料 調6-(1)に基づき、「陸域火山の地下構造・噴火履歴等の基礎情報調査」 実施計画について審議を行い、委員からの主な意見は以下のとおり。
 - ▶ 岩手山、焼岳、草津白根山の3つの火山とも単年度での実施計画として十分な内容と考える。
 - ▶ 岩手山については、立ち入り規制のために網張元湯を対象とすることはやむを

得ないが、この活動の岩手山の活動全体の中での位置付けを明らかにして頂きたい。

- ▶ 焼岳では、水蒸気噴火の噴出物の分析も実施することで、浅部熱水系の情報も 得ることを期待する。
- ・資料 調6-(2)に基づき、「海域火山の地下構造・噴火履歴等の基礎情報調査」 実施計画について審議を行い、委員からの主な意見は以下のとおり。
 - ▶ 単年度での実施計画としては十分な内容と考える。
 - ▶ 構造探査において、海域と陸域をつなぐ部分の観測点配置を工夫することが望ましい。

(以上)